

2005年6月8日

札幌市中央区北9条西15丁目28番地196  
株式会社ソフトフロント  
代表取締役社長 阪口 克彦  
(証券コード番号:2321)

## ソフトフロントの SIP 技術、「NetWorld+Interop Tokyo 2005」の各ブースで展示 ～NTT コミュニケーションズ、VoIP/SIP 相互接続検証タスクフォースと協力～

株式会社ソフトフロント(本社 札幌市、代表取締役社長 阪口 克彦 以下 ソフトフロント)は、2005年6月8日(水)～10日(金)に幕張メッセで開かれる「NetWorld+Interop Tokyo 2005 (略称:N+I 2005 <http://www.interop.jp/>)」において、ソフトフロントの SIP 技術を応用したデモなどを公開いたします。

本展示では、様々なネットワーク環境におけるソフトフロントの先進的な SIP(\*1)技術や相互接続に関する幅広いノウハウの一例をご紹介します。

なお、展示内容の詳細は次の通りです。

### 【展示内容の詳細】

展示ブース : NTT コミュニケーションズ様ブース フューチャーコミュニケーションゾーン  
展示小間 : 「Hall 5」小間番号「5L-20」

1. 展示物 : m2m-x(\*2) VNC サンプルアプリケーション (仮称)  
詳細内容 : 既存のアプリケーションである「VNC(Virtual Network Computing)」を用いて、リモートマシンのデスクトップ共有を m2m-x のセキュア通信により、IPv6 上で安心して使うことができるサンプルアプリケーションです。
2. 展示物 : m2m-x 簡易 VOD (仮称)  
詳細内容 : ソフトフロントのビデオ蓄積サーバーと家電メーカーのデジタルテレビとの相互接続を実現し、オペレーターの手を介さず、ユーザーが見たいときに自由にビデオを視聴することが可能な仕組みや、デジタルテレビとソフトフロントの SIP 技術を利用したビジュアル・コミュニケーション端末との相互接続により TV 電話が可能となっています。

展示ブース : IP-Communication Pavilion VoIP/SIP 相互接続検証タスクフォース(\*3)展示コーナー  
展示小間 : 「Hall 2」小間番号「2C-20」

1. 展示物 : 高機能 SIP ソフトフォン  
詳細内容 : 「異なる事業者間での相互接続性検証試験」における成果発表  
VoIP/SIP 相互接続検証タスクフォースで 2005 年 4 月 20 日～22 日に実施された、事業者(ISP)間をまたがる SIP 相互接続性の NNI(Network-to-Network Interface)検証試験の成果の一部を展示。会場では異なる通信事業者間での接続実験の様子をご覧いただけます。その中でソフトフロントは、SIP 技術を使った「高機能 SIP ソフトフォン」を提供しております。

## 【NetWorld+Interop Tokyo 2005 開催概要】

会場: 幕張メッセ(日本コンベンションセンター)

会期: 6月8日(水) 10:30~18:00、6月9日(木) 10:00~18:00、6月10日(金) 10:00~17:00

主催: Interop Tokyo 2005 実行委員会

運営: 財団法人インターネット協会、メディアライブ・ジャパン株式会社

## 【ご参考】

### (\*1) SIP (Session Initiation Protocol)

IP 電話、ビデオ会議などを実現する新しいプロトコル(RFC3261)。Web の技術として有名な HTTP と同様にテキストベースであり、シンプルで拡張性が高いことから、IP 電話の標準的なプロトコルとして利用されている。最近では、その特徴を生かしてデジタル情報家電などへの搭載が目されている。

### (\*2) m2m-x

NTT コミュニケーションズ株式会社が開発した通信アーキテクチャで IP 電話などで使用されている SIP の技術が応用されている。端末間の End-to-End セキュアなコミュニケーションのための総合的なソリューションを提供し、安全・簡単・低コストが要求されるネット家電やセンサーなどへの組み込みに適している。なお、ソフトフロントは、NTT コミュニケーションズ株式会社においての「m2m-x」仕様策定の初期段階から、SIP 技術分野で仕様検討に参加している。

### (\*3) VoIP/SIP 相互接続検証タスクフォース

IP ネットワーク上で電話の呼設定を実現するためのプロトコルである SIP を利用した VoIP システムの相互接続性実現を趣旨として 2004 年 12 月 1 日に設立。技術検証を通してその確立に向けての一助となる事を目指している。

主査: 東京大学 江崎 浩 教授、事務局 社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター、株式会社三菱総合研究所。

URL: <http://www.nic.ad.jp/ja/voip-sip-tf/>

※ 記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

※ 掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記しておりません。

## 【プロフィール】

### ■ 株式会社ソフトフロント

1997 年設立のソフトウェア開発企業です。SIP と VoIP を核技術とし、業界から本分野の核技術の提供企業として注目されています。「技術を愛し、技術を提供することによって、社会変革の牽引役となり、豊かな社会を実現すること」を企業理念として、事業を展開しています。

業界標準プロトコルになりつつある SIP に早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきた SIP と VoIP に関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社の技術の普及を図る「SIP パートナープログラム」事業に注力しています。また、最近では、各種 OS、CPU メーカーとの連携により、SIP 開発環境の拡充を図っております。

URL: <http://www.softfront.co.jp>

## 【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

管理本部 広報担当 内海 雅枝

電話(本社広報直通): 011-623-1035 FAX: 011-623-1002

E-mail: [press@softfront.co.jp](mailto:press@softfront.co.jp)

## 【製品に関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

SPP 事業本部

電話: 03-5366-2030 FAX: 03-5366-2031

URL: <http://www.softfront.co.jp/spp/enquiry.html>